



六甲砂防事務所

森の世話人活動支援事務局からのお知らせ

ついにニホンジカが六甲に侵入?!

ニホンジカの痕跡を六甲で発見

神戸市東灘区でニホンジカの可能性が考えられる糞及び食痕を確認したとの情報がありました。関係者一同に不安が広がり早速、調査が行なわれました。果たして、調査の結果は? (裏面)



ニホンジカが入ってくるとなぜ困るのか?

- ・樹木の樹皮の食害被害をもたらします。
- ・ヤマビルの増加&拡大がシカと関係していると考えられています。



シカの食害による下層植生の消失



スギ人工林におけるシカの剥皮被害

出典：林野庁 <http://www.rinya.maff.go.jp/j/hogo/higai/tyouju.html>



ヤマビルがシカやイノシシの血を吸う

➡ ヤマビルが動物と共に移動

➡ 増えると人の血も吸う

あらためて 活動時にはマダニやハチ、熱中症等にご注意ください!

マダニから身を守る服装・方法・忌避剤の効果 ※裏面

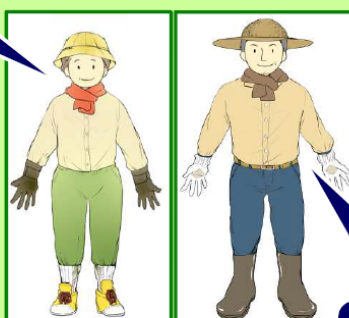
野外では、腕・足・首など、肌の露出を少なくしましょう!

首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。

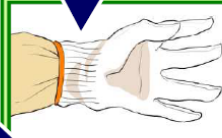


半ズボンやサンダル履きは不適当です!

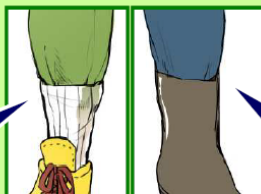
ハイキングなどで山林に入る場合は、ズボンの裾に靴下を被せましょう。



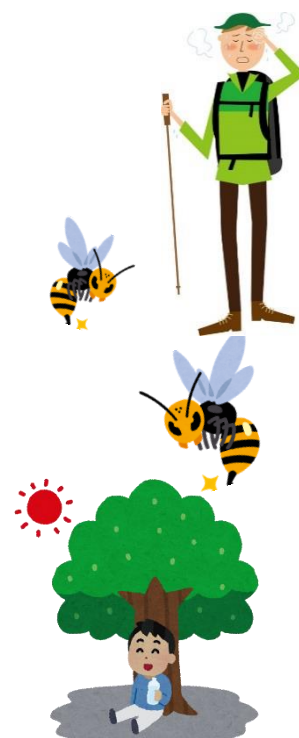
シャツの袖口は軍手や手袋の中に入れてみましょう。



シャツの裾はズボンの中に入れてみましょう。



農作業や草刈などではズボンの裾は長靴の中に入れてみましょう。



出典：国立感染症研究所 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/sfts/2287-ent/3964-madanitaisaku.html>

上着や作業着は、
家の中に持ち込まない
ようにしましょう。



屋外活動後は、
シャワーや入浴で、
ダニが付いていないか
チェックしましょう。



ガムテープ
を使って服に
付いたダニを
取り除く方法
も効果的です。



ダニ類の多くは、長時間（10日間以上のこともある）吸血します。吸血中のマダニを無理に取り除こうとすると、マダニの口器が皮膚の中に残り化膿することがあるので、皮膚科等の医療機関で、適切な処置（マダニの除去や消毒など）を受けて下さい。

マダニに咬まれたら、
数週間程度は体調の変化に注意し、発熱等の症状が認められた場合は、医療機関で診察を受けて下さい。

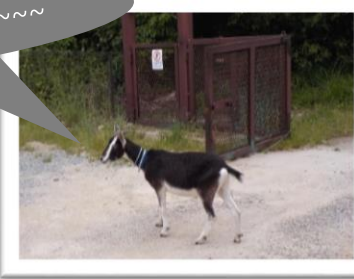
マダニに対する忌避剤（虫よけ剤）が、2013年から新たに認可されました。現在は、ディート、イカリジンの2種類の有効成分の忌避剤が市販されています。



忌避剤の使用でマダニの付着数は減少しますが、マダニの付着を完全に防ぐわけではありません。忌避剤を過信せず、様々な防護手段と組み合わせて対策を取ってください。

果たして、調査の結果は？

地元住民が**ヤギ**を連れて散歩していたことが判明！
ついにニホンジカが六甲にも入ってきたか？！と関係者一同に不安＆心配が広がりましたが、ヤギとわかり安堵しました！
ちょっとお騒がせなヤギでした…



森の世話人登録状況

新規に2団体（ぼうかプロジェクト、株式会社レオパレス21）が加わり、2019年6月現在登録団体は45団体です。これからも「土砂災害に強い森づくり活動」森の世話人の仲間を増やしていきます！